

この月齢の子にぴったりの「言葉たち」を探して

～幼児語彙発達データに基づく成長に応じた言語資源の提示～

どんな研究？

幼児はどのぐらいの月齢になったら、どんな言葉をお話なのでしょう？この展示では、この疑問に答えて、ピッタリ当てはまる単語を関連するコンテンツ情報と一緒に紹介します。この研究では、様々な幼児の言語発達データから、月齢と特徴に当てはまる単語を検索します。

どこが凄い？

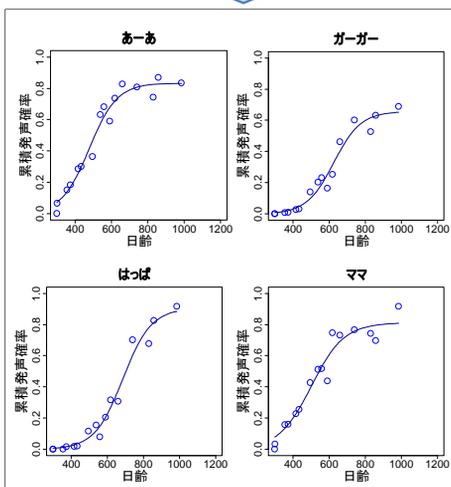
1000人以上の幼児からオンラインで収集したデータ（横断データ）と700人以上の幼児から長期に渡ってWebで収集したデータ（縦断データ）から、今まで誰も気がつかなかった単語の発達の特徴を取り出し、適切なコンテンツ情報と一緒に利用しやすい形で提示します。

どんな風に役立つ？

この研究が最も役に立つ領域は、幼児のためのコンテンツ作成だと考えています。コンテンツを対象とする月齢を指定するだけで、その時期に幼児が理解したり、話したりする単語が検索できます。また、検索した単語をどのように幼児が発声しているかも調べることが出来ます。



横断データ(大規模個別)



単語特徴

幼児の50%以下しかしゃべらない単語は？



検索

ジーパン、ストーブ、台所、ダンス、**はと**、ひきだし

発声：あと、はと、はとさん、ぽっぽちゃん



縦断データ(中規模継続)

●発声リスト
●絵本コーパスなど



関連文献

- [1] 小林哲生、南泰浩、永田昌明、“縦断および横断データを用いた幼児早期出現語の獲得月齢の特定、”言語処理学会第18回年次大会、pp. 2-3, 2012
- [2] 小林哲生、永田昌明、“ウェブを用いた幼児言語発達研究：大規模縦断データの収集、”言語処理学会第15回年次大会、pp. 534-537, 2009

連絡先

南泰浩 (Yasuhiro Minami) メディア情報研究部コミュニケーション環境研究グループ
E-mail: minami.yasuhiro{at}lab.ntt.co.jp ({at} の部分を @ に置き換えてください)